

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年 9月30日
【会社名】	プレジジョン・システム・サイエンス株式会社
【英訳名】	Precision System Science Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田島 秀二
【本店の所在の場所】	千葉県松戸市上本郷88番地
【電話番号】	(047) 303 - 4800 (代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役経営統括本部長 秋本 淳
【最寄りの連絡場所】	千葉県松戸市上本郷88番地
【電話番号】	(047) 303 - 4800 (代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役経営統括本部長 秋本 淳
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

平成25年9月26日開催の当社第28回定時株主総会において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成25年9月26日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金処分の件

期末配当に関する事項

当社普通株式1株につき金2,300円

第2号議案 定款一部変更の件

全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨を受け、平成25年8月9日開催の取締役会において、平成26年1月1日を効力発生日として、1株を200株に分割するとともに、1単元の株式の数を100株とする単元株制度を採用する旨ならびに会社法の規定に基づき、発行可能株式総数の変更及び単元株式数の新設を行う旨を決議いたしました。

これに伴い、現行定款第6条（発行可能株式総数）を変更し、変更案第7条（単元株式数）及び変更案第8条（単元未満株式についての権利）を新設するものであります。（本件株式の分割の実施及び単元株制度の採用に伴い、投資単位は実質的に2分の1となります。）その他条文の新設に伴う条数の繰下げ、ならびにこれらの効力発生日を定めるため附則を新設するものであります。

第3号議案 取締役5名選任の件

取締役として、田島秀二、秋本淳、小幡公道、長岡信夫及び池田秀雄を選任する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数（個）	反対数（個）	棄権数（個）	賛成率（％）	決議結果
第1号議案	45,136	115	0	95.2	可決
第2号議案	45,100	151	0	95.1	可決
第3号議案					
田島 秀二	45,068	183	0	95.0	可決
秋本 淳	45,076	175	0	95.0	可決
小幡 公道	45,078	173	0	95.0	可決
長岡 信夫	45,076	175	0	95.0	可決
池田 秀雄	45,064	187	0	95.0	可決

(注) 1. 各決議事項の可決要件は次の通りです。

第1号議案は、出席株主の議決権の過半数の賛成によります。

第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の3分の2以上の賛成によります。

第3号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、その議決権の過半数の賛成によります。

2. 賛成率の算定にあたっては、事前行使数の有効分と当日出席株主全員分の議決権を合算した個数（第1号議案に対して47,430個、第2号議案に対して47,430個、第3号議案に対して47,430個）を分母としております。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により各決議事項が可決されるための要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本株主総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない一部の議決権の数は加算しておりません。

以 上